

本日のまとめ

コメの品質低下の克服については、高温耐性品種への転換のみ、あるいはスマート農業技術の導入だけでなく、経験に基づく技術の組み合わせや適切な肥培管理があって、効果が発現されます。

それを踏まえ

1. 田植期を遅らせて（早めて）夏の酷暑を避けましょう
2. 高温耐性品種の導入を促進しましょう
3. 適切な水・窒素施肥管理を行いましょう（営農管理支援システム利用含む）
4. カメムシ不稔を防止するには、出穂期直後に、液剤を散布機での散布かドローンで散布しましょう
5. 斑点米を防止するには、出穂期1週間後に液剤を散布機での散布かドローンで散布しましょう
6. こまめに気象情報や病虫害発生予察情報を確認しましょう
県普及指導員やJA営農指導員からの助言も重要です